

新関西支店ビルが完成 ワンフロアに執務空間

NIPPPO、きょうから業務

NIPPPOが大阪市中央区に建設していた新関西支店ビルが完成した。執務スペースをワンフロアに集約し、コミュニケーションの活性化や業務の効率化につなげる。上階には71戸の賃貸マンションを備える。設計・施工は同社が手掛けた。11日に業務を開始する。

新支店ビルの所在地は同中央区船越町2の4の12。同地にあった自社ビルの建

て替えて、隣の土地（258平方メートル）を取得し、816平方メートルの敷地に新ビルを建てた。

ビル名は「アーバス天満橋」。建物の規模はRC造13階建て延べ4956平方メートル。2～4階が事務所、5階以上が住宅。関西支店は3～4階に入る。3階が執務空間、4階に会議室や応接室などを置く。2階には関連会社の長谷川体育施設関西支店、MECX大阪営業所、パサージュ琴海の3社が入居する。

賃貸マンションはワンルーム（25平方メートル）から1LDK（35平方メートル）まで5タイプを用意。単身者や若い夫婦などをターゲットにする。5階には防災備蓄庫やトランクルームを設置している。



完成した新関西支店ビル
(NIPPPO提供)

新関西支店ビル「アーバス天満橋」

N I P P O、11日から業務開始

N I P P Oは、新たな関西支店ビル「アーバス天満橋」を自社の設計施工で完成させ一写真、11日から業務を開始する。旧支店敷地と取得した隣地を活用して建設したもので、規模はR C造13階建て延べ4,956平方m。3、4階に事務所を構える。

執務機能は3階に集約し、支店内の部署間コミュニケーションの向上や業務効率化の実現により一体感を持った業績向上を図る。

4階は会議室や応接室などの共用スペースとなる。2階には関係会社である長谷川体育施設関西支店、ME C X大阪営業所、パサージュ琴海が入居する。

5階から13階は71戸の賃貸共同住宅となり、間取りは1Rから1LDKまで5タイプを取りそろえる。全戸南向きで、2駅3路線の

執務機能を集約し効率化



高い利便性から、単身者、シングル、単身者や共働きで子どもを意識的につくらない「DINKS」層、ヤングカップルをターゲットに据える。5階には防災備蓄庫やトランクルームも配置する。

所在地は大阪府中央区船越町2-4-12。